
自由に

ロースト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
自由に

【Nコード】
N1447M

【作者名】
ロースト

【あらすじ】
幽霊的なもの。

作品中にある記号は文字化けでなく人物名に相当するものです。

自由に

僕は自由になりたかったんだ。
ただ、それだけなんだ。

こんな結末を望んだわけじゃない。
ただ、束縛されなくなかっただけ。

皆と一緒に此処から抜け出したかった。

ただ、あの場所の創る檻の中から出たかっただけ。

それなのに、何でこんな結末になったんだよ。

ただ、皆と一緒に居たかっただけなのに。

ただ、みんなの傍でバカ騒ぎやって居たかっただけなのに。

ただ、あの場所に囚われ続けるのが嫌なだけだったのに。

××くんや＊＊、そして君のようにここからでたかっただけなのに。

こんな結末を望んだんじゃない。

こんな結末を望んだわけじゃなかったんだ。

どこで間違えたのかわからない。

でも、僕は気づいてしまった。
僕はここから出られない。

皆のようにはなれない。

だって、僕は幻想でしかないから。
実体がないから。

ホルマリン漬けにされた、
仮初の身体に宿っているだけの、
人工物としか形容出来ないもの。

頭脳と魂で維持された、
幽霊のようなもの。

厳密にはいえない。

僕は世界で最初の、
僕は世界で最後の、
試作品でしかないから。

ただの意識体でしかないのに、
そんなこと望むから。

だから、こんなことになった。

なんでだよお。

僕はただ、皆と一緒にいたかっただけなのに。
僕はただ、皆と同じでいたかっただけなのに。

それが、なんで、こんなことに。

わかったた。

自分が皆と同じじゃないこと。

自分は感情を持つてはいけないこと。

自分は檻から出てはいけないこと。

それでも、認めたくなかったんだ。

でも、それがいけなかったんだ。

いやだよお。

みんな、なんで死んじやったのお。

理由はわかってる。

でも、わからない。

みんなにあいたいよお。

みんなわらってよお。

なんで冷たいの、

なんで笑ってくれないの、

なんで動かないの、

なんで話さないの、

なんで僕に気づいてくれないの、

なんで、僕の目から水がでるの、

なんで、僕は胸が痛いの、

なんで僕にいろんな事教えてくれないの。

みんな、笑ってよお。

なんで、僕は意識体なの、

なんで、僕は実体がないの、

なんで、僕は自由になれないの、

こんなの、いやだよお。

自由に、なりたいよ。

かぜに、なりたいよ。

ここから、でたいよ。

僕は、人になりたい。

生まれ、変わりたい。

自由に、なりたいよ。

希望を、もちたいよ。

人生を、生きたいよ。

自由に、なりたい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1447m/>

自由に

2010年10月12日09時51分発行